


フォトエッセイ#129

函館ひとあるき

4か月ぶりの函館
今回も駆け足の帰郷
「お盆が過ぎると秋風が立つ」はずが・・・
暑い！

でも
思いっきりおいしい空気が味わえました

2024.8.20~24
島田祥生



電車道路のわきに
ハマナスの茂みが
橙色の実をたくさんつけていた

歩道と車道の
電柱を立てたちょっとした「空地」で
立派に自生している



そうそう
ハマナスは、この色です
実もきれい、美味しい・・・そうですよ



お隣に
白い花が
これも、勿論ハマナス
こちらは、実が房成になっています



縁石の隙間に
カクトラノオが
茎が四角くて、花穂が虎のしっぽみたい



函館駅にほど近い新川町にある自由市場
観光のお客さんがたくさん

店それぞれに「得意物」があり
親しくなると、どこの店がいいか教えてくれる



マグロの刺身が食べたいと言ったら
教えてくれた店

一番おいしいと言われ、
中トロの2,400円をゲット

本当に、うまかった



そこの店に並んでいる
取れたての魚類
生で食べられるものは
刺身に作ってくれる

1枚
400

1枚
1,000

なめた

こちらは
行きつけの干物のお店
今日はナメタガレイの一番小さい
1,000円のがおいしいよと教えてくれた
エンガワが分厚いのがおいしいそうです

1枚
50



函館に行ったとき
必ず買って帰るサバの干物
身が厚く、とびっきりうまい



高橋さんの北洋新巻は絶品
ここを食べたら
他の鮭が食べられなくなる

北洋産紅鮭(甘口)

高いから美味しいというものでもないそうです
これを切り身にしてもらって・・・
食べ応え、有りますよ
冷凍しておけば、結構楽しめます

店の宣伝、しています




お昼はいつも
このギンダラ定食をと決めている
とろけるように美味しい！

Coffee マルシェ
新城市新川町1番2号
マルシェ市場



函館の
表のシンボルが函館山なら
裏のシンボルは三森山

自由市場からの眺めが一番かな



ここに来ないでは帰れない
僕にとって、五稜郭はそんなところですよ
家から手軽な距離なのも嬉しいですね

A photograph of a pond densely populated with water lilies. The water is dark, and the lily pads are a mix of green and brownish-purple. Several pink water lilies are in various stages of bloom, scattered across the pond. The overall scene is serene and natural.

お堀には
睡蓮が広がっていました

あの高名な画家の絵にも
似たようなのがあった気がする・・・



ピンクが2輪と
限りなく白に近いピンクが1輪
水に浮いている葉っぱもいいですね



こちらには
真っ白な花が2輪
ピンクとすぐ近くなのです



裏門のお堀の睡蓮
橋の向こうがピンク
こちらがほとんど白
なんとなく分かれていました



帰り際に寄った後輩のコーヒー店
おいしいですよ、本当に
前日が、開店43周年だったとか

帰りの飛行機は B777-200
一番後ろの窓際の席 45A を取ってみた
うん、見通しがよくて、落ち着ける
急ぐことではないから
一番最後に降りれば良いのです


ANA BOARDING PASS

ANA 554

東京/羽田

8 / 24 11:50 13:15

氏名 F.L.N.M.	搭乗口 GATE	搭乗開始時刻 Boarding Open Time	座席 / 搭乗組 SEAT / GROUP
ANA 554	4	11:40	45A / Group 1

The image shows an airport tarmac under a blue sky with scattered clouds. In the foreground, there is a mobile staircase on a trailer. Behind it is a long, low building with a grey facade and several windows. In the background, a large mountain range is visible, with a small structure on top of one of the peaks. The overall scene is bright and clear.

やはり帰りにはこの山に
バイバイ言いたくなりますね

次は1か月後かな